

令和3年度事業報告書

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

一般財団法人 福島県漁業振興基金

I 法人の概況

- 1 設立年月日 昭和55年6月4日
- 2 定款に定める目的（基金定款第3条）

基金は、水産業の振興を図るため漁業にかかる社会的、経済的基盤の整備及び開発を行い、もって時代の要請に適応した漁業の進展と地域経済の発展に資することを目的とする。
- 3 定款に定める事業内容（基金定款第4条）
 - (1) 資源増殖、資源の有効利用及び漁場整備開発等に関する事業
 - (2) 海難被害救済、海難防止及び操業安全
 - (3) 漁船乗組員共済の推進
 - (4) 漁業共済の推進等漁業経営安定に関する事業
 - (5) 水産業団体の組織強化のための事業
 - (6) 魚食普及のための事業
 - (7) 漁業技術研修に関する事業
 - (8) 高等学校（学校教育法昭和22年3月31日法律第26号第1条に定める高等学校）に在学する生徒に対する奨学資金の給与
 - (9) その他この法人の目的を達成するために必要な事業
- 4 役員等に関する事項
理事、監事、評議員（4・5頁に記載）
- 5 役員会等に関する事項
理事会、評議員会、監査（2・3頁に記載）
- 6 合併に関する事項
平成28年4月1日付けで、当法人を存続法人として吸収合併し、消滅3法人（一般財団法人 福島県いわき地区漁業調整基金、一般財団法人 福島県相双沿岸漁業調整基金、一般財団法人 福島県漁船海難遺児奨学会）の権利義務等の全部を承継しました。

II 事業の概要

当基金の主要事業である「ヒラメ栽培事業」は、東日本大震災で生産委託先である（公財）福島県栽培漁業協会が被災したため休止を余儀なくされましたが、新たな施設が整備され、国の支援を受けてヒラメ種苗100万尾放流事業が再開されました。

本県の漁業は原発事故による放射能災害により、一部試験操業を除き操業自粛を継続しておりましたが、令和3年3月末で試験操業を終了し、本格操業への移行期間となりました。当基金も操業拡大に合わせ、漁業振興に有効な事業等を実施しました。

また、理事会・評議員会・監査等を開催し、適正な運営を図ることに努めました。

- 1 ヒラメ栽培事業（H28年9月より試験操業対象） ※ 11頁参照
- (1) ヒラメ栽培事業費積立（R3水揚実績 495,181千円の5%外） 25,235,688円

- 2 漁業振興対策事業（助成事業） 12,118,350円
- (1) 浅海増殖費（資源量調査：ホッキガイ8隻・コウナゴ15隻） 575,000円
- (2) 漁場保全費（密漁防止看板設置等） 0円
- (3) 海難防止費 1,651,110円
- ① 救命いかだ整備費（大型3台・小型3台） 150,000円
- ② 救命胴衣着用推進費（173着） 1,124,810円
- ③ 事故防止特殊フィルム推進費（19隻） 251,300円
- ④ 船員災害防止協会会費 125,000円
- (4) 組織強化費（各団体への活動助成、合併推進） 9,843,250円
- (5) 後継者対策事業費 0円
- (6) 魚食普及費（魚まつり等復興支援・魚料理講習会） 39,000円
- (7) 信用保証強化（県基金協会：水産資金保証料4件） 9,990円
- (8) 教育情報費（漁協役職員研修会） 0円

- 3 調整基金振興対策事業（※いわき・相双） 1,700,110円
- (1) 漁業振興対策事業費（調査費：組合長会等助成） 1,000,000円
- (2) 操業安全対策事業費（普及費：無線局使用料助成258隻） 516,000円
- (3) 広報事業費（豊かな海づくり大会助成：宮城県石巻市） 184,110円

4 漁協経営安定化対策事業

- (1) 経営資金貸出支援事業（資金の預託） 1,599,810,000円

5 奨学金給付事業（※奨学会）

- (1) 奨学金給付事業（高校生6名に給付） 1,080,000円

6 本部運営関係

(1) 理事会

次のとおり、定例理事会を2回、臨時理事会を1回開催しました。

年月日	会議名	場所	内容等
令和3年 4月27日	第1回 (臨時)	(書面)	議 題 (1) 第1回臨時評議員会の開催(案) 以上1議案について、可決されました。
令和3年 6月11日	第2回 (定例)	いわき市 福島県水産会館 研修室	議 題 (1) 令和2年度事業報告及び収支決算報告 (2) 第1回定時評議員会の招集(案) 以上2議案について、原案どおり可決承認されました。
令和4年 3月15日	第3回 (定例)	いわき市 福島県水産会館 研修室	報告事項 (1) 令和3年度事業経過及び収支決算見込 議 題 (1) 令和4年度事業計画及び収支予算(案) (2) 令和4年度県漁協経営安定化対策資金の預託 (3) 令和4年度基本財産等管理(案) (4) 第2回定時評議員会の招集(案) 以上4議案について、原案どおり可決承認されました。

(2) 評議員会

次のとおり、定時評議員会を2回、臨時評議員会を1回開催しました。

年月日	会議名	場 所	内 容 等
令和3年 5月11日	第1回 (臨時)	(書面)	議 題 (1)評議員の選任(案) 関係機関の人事異動に伴い、次のとおり選任されました。 評議員 千葉 伸一郎 氏 (5/11付就任) (2)理事の選任(案) 関係機関の人事異動に伴い、次のとおり選任されました。 理 事 新妻 敬 氏 (5/11付就任) 以上2議案について、原案どおり可決承認されました。
令和3年 6月28日	第1回 (定 時)	(書面)	議 題 (1)令和2年度事業報告及び収支決算報告(案) 以上1議案について、原案どおり可決承認されました。
令和4年 3月29日	第2回 (定 時)	(書面)	報告事項 (1)令和3年度事業経過及び収支決算見込 議 題 (1)令和4年度事業計画及び収支予算(案) (2)令和4年度県漁協経営安定化対策資金の預託 (3)令和4年度基本財産等管理(案) 以上3議案について、原案どおり可決承認されました。

(3) 監査関係

次のとおり、監事による監査を受けました。

年月日	名 称	場 所	監査事項	実施機関等	結 果
令和3年 6月7日	監事監査	いわき市 福島県水産会館 研修室	令和2年度事業報告書、収支計算書及び財務諸表	小泉税理士事務所 小泉和代税理士 監事4名	適正なものと認められました。

(4) 登記関係

年 月 日	事 項	提 出 先
令和3年5月28日	評議員及び理事の変更	福島地方法務局

(5) 資産の管理・運用状況

① 基本財産の管理・運用状況は、表1のとおりです。

表1 基本財産管理・運用状況

No.	区分	種別	金額 (千円)	利率 (%)	収入額 (千円)	経過等
1	債券	国債・公社債等	1,216,678	0.95	11,552	
		円建外債	1,250,000	1.07	13,389	
		小計	2,466,678		24,941	
2	定期預金 普通預金	スーパー定期	1,059,053	0.28	2,963	※ヒラメ基金含む
			6,534			
		小計	1,065,087		2,963	
合計			3,532,265		27,904	

② 運用財産の管理・運用状況は、表2のとおりです。

表2 運用財産管理・運用状況

No.	区分	組合別・種別	金額 (千円)	利率 (%)	収入額 (千円)	経過等
1	預託金	福島信漁連	1,599,810		} 696	漁協経営安定資金
2	貸付金	旧小名浜漁協	82,700			※ 延滞分継続
3	有価証券	国債	64,962			
4	定期預金		50,000			
5	普通預金		2,528			
合計			1,800,000		696	

(6) 役員等 (令和4年3月31日現在)

○理事 (9名)

役職名	氏名	摘要
理事長	野崎 哲	福島県漁業協同組合連合会 代表理事会長
常務理事	渡邊 浩明	福島県漁業協同組合連合会 常務理事
理事	石田 敏則	福島県水産事務所長
〃	新妻 敬	いわき市農林水産部水産課長
〃	古市 浩次	相馬市農林水産課長
〃	鈴木 敏男	福島県信用漁業協同組合連合会 専務理事
〃	新妻 隆	いわき市漁業協同組合 専務理事
〃	渡部 祐次郎	相馬双葉漁業協同組合 参事
〃	柳内 孝之	小名浜底曳漁業協同組合 理事

○監事 (4名)

役職名	氏名	摘要
監事	小林 弘典	浪江町副町長
〃	松野 豊喜	相馬双葉漁業協同組合 理事兼鹿島地区代表
〃	馬目 祐市	いわき市漁業協同組合 副組合長理事兼江名町支所長
〃	小野 重美	相馬双葉漁業協同組合 理事兼新地地区代表

○評議員（14名）

役職名	氏名	摘要
評議員	水野 拓治	福島県農林水産部水産課長
〃	千葉 伸一郎	いわき市農林水産部長
〃	伊東 充幸	相馬市産業部長
〃	西脇 正昭	東京電力ホールディングス㈱ 福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 業務統括室長
〃	武藤 信一	東北電力㈱福島支店 いわき営業所長
〃	柏原 達之	常磐共同火力㈱ 理事 勿来発電所長
〃	荒 達也	相馬共同火力発電㈱ 理事 広報・地域交流担当
〃	立谷 寛治	相馬双葉漁業協同組合 代表理事組合長
〃	江川 章	いわき市漁業協同組合 代表理事組合長
〃	吉田 喜	中之作漁業協同組合 代表理事組合長
〃	加澤 喜一郎	江名漁業協同組合 代表理事組合長
〃	狩野 一美	相馬双葉漁業協同組合 理事兼磯部地区代表
〃	鈴木 三則	いわき市漁業協同組合 副組合長理事兼四倉支所長
〃	鈴木 哲二	福島県漁業協同組合連合会 専務理事